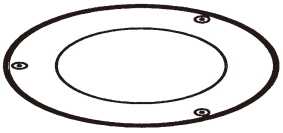
Panasonic

取扱説明書

保管用

施工説明付き



住宅用照明器具（アッパーライト）

品番　LGW80011

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

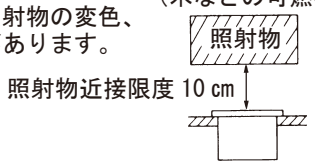
	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

必ず守る

●照射物近接限度内に木などの可燃物が近づかないように注意する
守らないと、照射物の変色、火災のおそれがあります。



必ず守る

●ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注意

●照明器具には寿命があります。設置して 10 年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎１年に１回は別紙安全チェックシートに基づき自主点検してください。

必ず守る

●ランプ交換、お手入れの際は電源を切る
通電状態で行うと、感電の原因となることがあります。

●器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する
器具の取り外しには資格が必要です。

必ず守る

●使用するＬＥＤ電球の注意事項を必ず守る
ＬＥＤ電球のパッケージに記載の注意事項あるいは付属の『取扱上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

禁止

●ＬＥＤを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

⚠ 注意

必ず守る

- **ランプ交換時は、枠・パネル・パッキン・本体には、土・砂・ゴミなどがないことを確認して、各部品の取り付けを行う**
  浸水による感電の原因となります。
- **定期的な清掃を行い、器具上面が枯葉などで覆われないようにする**
  火災の原因となります。

禁止

- **ランプ交換は、雨天時には行わない**
  浸水による感電の原因となります。
- **踏み付けたり、物をのせたりしない**
  器具破損によるけがの原因となります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

- ご使用中にパネルや反射板が、若干白く曇る場合があります。シリコンゴムパッキンから発生する微量の揮発ガスですので、異常ではありません。柔らかい布などで拭いてからご使用ください。
- この器具は密閉構造ですので、昼夜の温度差によりパネル内部に結露を生じる場合がありますが、異常ではありません。点灯すれば解消しますので予めご了承ねがいます。
- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では使用しないでください。

お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（６ヵ月に１回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認 シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下すると、ランプの寿命です。ランプを交換してください。
- パナソニック製ランプをお買い求めください。種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。
- ランプの種類は器具に表示しています。
  白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

1 枠取付ネジ（３本）を外す

・六角棒スパナ呼び径 2.5 を使用する。

2 枠・パネル（パッキン）を取り外す

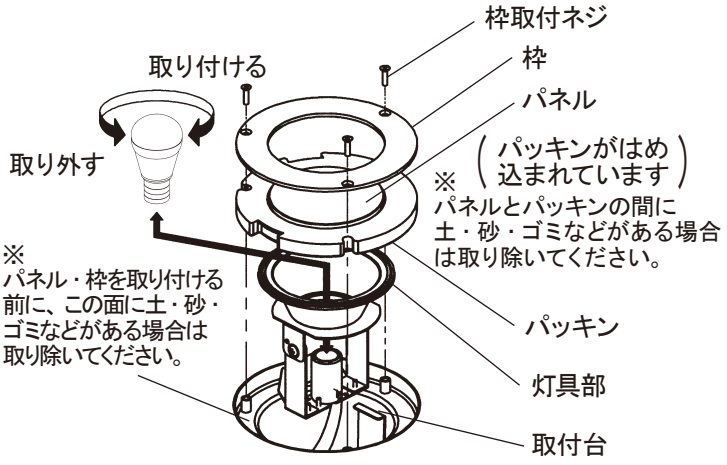
・「各部のなまえと取り付けかた」3 参照

3 灯具部を引き出しランプを交換する

4 パネル（パッキン）・枠を取り付ける

・「各部のなまえと取り付けかた」6 参照

ランプの交換方法



⚠ 注意

必ず守る

浸水による感電のおそれがあります
ランプ交換時、パッキンと本体の間に砂などをはさみこまないこと

⚠ 警告

- **火災のおそれあり**
  指定以外のランプ使用禁止
- **やけどのおそれあり**
  点灯中や消灯直後はランプやその周りにさわらないこと

ＬＥＤ電球
LDA5L-H-E17/W
専用

仕 様

付属ランプの品名はランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ
AC100V	50/60Hz 共用	5.2W	0.09A	ＬＥＤ電球小形電球タイプ 5.2W(E17)

- ＬＥＤ照明器具の光源寿命は、40,000 時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の 70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

■取付面

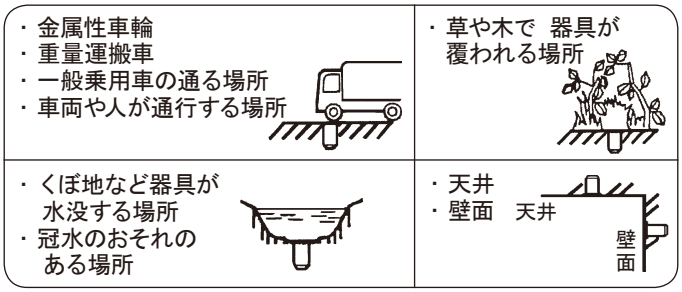
禁止

●次のような場所には取り付けない
火災、感電、破損によるけがのおそれがあります。

- 振動や衝撃の多い場所
- 浴室などの湿気の多い場所
- 腐食性ガスの発生する場所
- 海岸隣接地帯

◎この器具は一般屋外用（防雨型）です。

●右図のような場所には取り付けない
火災、感電、破損によるけがのおそれがあります。



■その他

必ず守る

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると、浸水による感電のおそれがあります。

●必ず付属の低圧電線防湿用パックレジン（住友スリーエム社製スコッチキャスト）を使用し、各取扱説明書を十分参照のうえ施工作業を行う
不備があると、防水及び絶縁不良による火災、感電、不点のおそれがあります。

●交流 100 ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

アース線接続

●接地工事は電気設備の技術基準に従って行う
接地工事が不完全な場合、感電のおそれがあります。

禁止

●調光器と組み合わせて使用しない
調光機能付壁スイッチなどの調光器と組み合わせて使用しないでください。
火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

必ず守る

●枠・パネル・パッキン・本体部には、土・砂・ゴミなどがないことを確認して施工する
火災、感電の原因となることがあります。

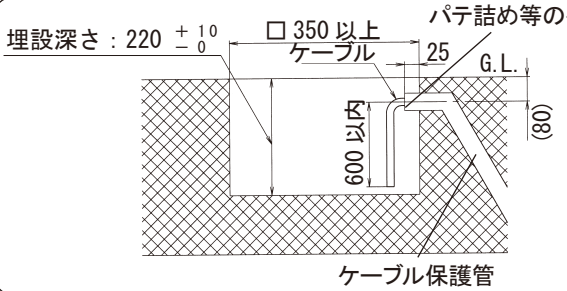
●必ず下記の電源ケーブルを使用する
適合以外のケーブルは、浸水による漏電の原因となることがあります。

適合ケーブル	公称断面積（mm²）	線心数	仕上外形（mm）
ＣＶ（６００Ｖ架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル）	２．０	３心	φ１１．０
	３．５		φ１２．５
２ＰＮＣＴ（２種ＥＰゴム絶縁クロロプレンゴムキャプタイヤケーブル）	２．０	３心	φ１１．５
	３．５		φ１３．０

電源線工事は内線規定３１０２－1に従ってください。（３１０２－1表「施設場所と配線方法」における屋内いんぺい場所、点検できない湿気の多い場所又は、水気のある場所に施設できる）に従ってください。

取り付け前に

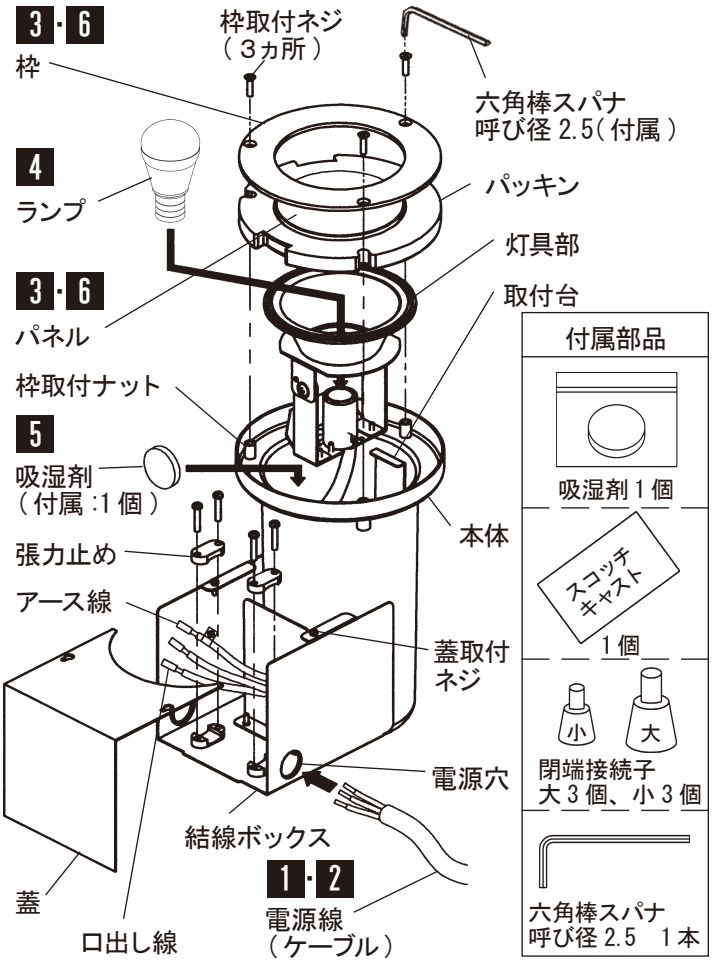
●埋設穴を確認してください。
不備があると、浸水・感電の原因となります。



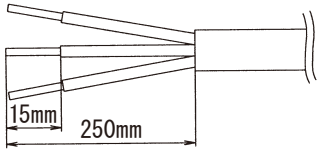
器具の結線ボックスまでのケーブルの保護について
CD管呼び 14 を使用して器具の結線ボックスに直接差し込むか、ケーブル保護管と器具の結線ボックスをできる限り接近させ、「内線規程 3102 節 3102-1　2 機械器具端子付近の配線の特例」に従って損傷を受けるおそれがなく危険のないよう施設してください。

各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください



ケーブル保護管から取り出した
1 電源線（ケーブル）を加工する



2 電源線と口出し線を結線する

・ アース線からD種（第3種）接地工事を行う。

①蓋取付ネジをゆるめ蓋を取り外す。

②張力止めを取り外す。

③電源穴から電源線を挿入し、口出し線を閉端接続子（付属）で結線する。
・ 壁スイッチ1個当たり8台まででご使用ください。

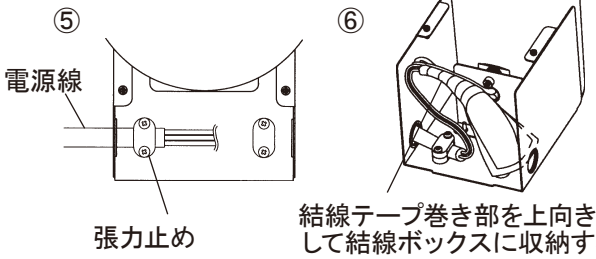
電源線のみの結線	閉端接続子「小」3個使用（付属）
電源線と送り電線を含む結線	閉端接続子「大」3個使用（付属）

・ 確実に結線されているか確認してください。

④結線部を低圧電線防湿用パックレジン（付属）で防水処理を行う。
・「スコッチキャスト™低圧電線防湿用パックレジンWS－O取扱説明書」をよくお読みのうえ行ってください。
・ 不備があると、防水不良による浸水・感電・不点の原因となります。
・ 低圧電線防湿用パックレジンは、約2時間で硬化し、硬化中は高温となります。やけどにご注意ください。
・ 低圧電線防湿用パックレジンが硬化する前に結線ボックスに収納できるか確認してください。

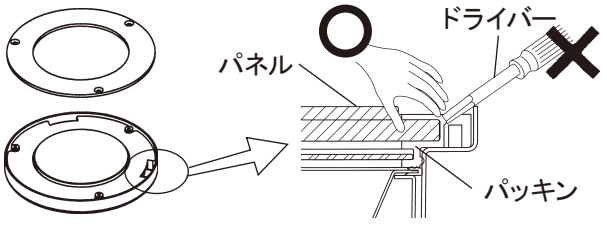
⑤電源線を張力止めで固定する。

⑥結線部を結線ボックス内に収め、蓋を蓋取付ネジ2点で固定する。



3 枠・パネル（パッキン）を取り外す

①枠取付ネジ（3ヵ所）を六角棒スパナ（付属）で取り外す。
・ 枠取付ネジを外しても枠とパネル（パッキン）が密着していることがあります。その場合は、六角棒スパナ（付属）を枠のネジ穴部にひっかけて、枠を外してください。



②パッキンに指をかけてパネルを本体から取り外す。ドライバーなどを使って、パッキンをこじ開けないでください。本体が変形し浸水の原因となります。

4 灯具部を引き出しランプを取り付ける

5 個装から吸湿剤（付属：1個）を取り出して本体内に入れる

・ 付属以外の吸湿剤を使用しないでください。火災の原因となります。
注）この器具専用の吸湿剤です。他の用途にはご使用にならないでください。

6 灯具部を本体に収めて、パネル（パッキン）・枠を取り付ける

①枠取付ナットとパッキン溝の位置を合わせてパネルを本体に置く。

②枠をのせ、パネルと枠が接触していないことを確認してから、枠取付ネジ（3ヵ所）を六角棒スパナ（付属）で締め付ける。
3本の枠取付ネジは仮締めした後、均等に増し締めしてください。
・ 枠・パネル・パッキン・本体部には、土・砂・ゴミなどがないことを確認して施工してください。浸水による感電の原因となります。締め付けが不十分な場合、浸水による感電の原因となります。

7 器具を埋設する前に必ず、点灯確認をする

8 器具を埋設する

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット

〒571−8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2013

LGW80011-T3A

N0413-00